

新2年生（4月20日～）

学しゅうを はじめるまえに

- しょしゃの きょうかしょ 1ページにある、「しょしゃたいそう」をしよう。
- しょしゃの きょうかしょ 2～5ページにある、「字をかくしせい」と「えんぴつのもちかた」は、きょうかしょのお手本とおなじように、できるように なっておこう。

【こくご】

（ないよう）

- しょしゃの きょうかしょ 36ページと37ページにある ひらがな・カタカナ・1年生のかん字をよく見て、お手本のように ノートに かいてみましょう。（ノートは、1年生のときに つかっていた ノートのあまりを つかいましょう。）
- こくごの きょうかしょ 13ページから はじまる「ふきのとう」をよんで、だれが出てきて、どんなことが おこるか おうちの人に はなしてみましょう。
- いちぎょうにつきを かいて みましょう。
（○たのしかったこと ○たべたもの ○おうちの人と話したこと
○本をよんだり テレビをみたりして かんじたこと ○おてつだいのしたこと）

（保護者が可能なサポート）

- 可能ならば、教科書に付いている「QRコード」をスマートフォンやタブレット等で読み取り、ご活用ください。ヒント等が表示されます。
- 国語の教科書の全てのお話は、寝る前の読み聞かせの代わりにしていただいてもよいと思います。絵を見て、お話ししながら楽しく物語を読んでもめることが大切です。

【算数】

（内容）

- きょうかしょの10ページから11ページのえを見て、だれが（なにが）、なん人（なんびき、なん本）いるのか、かぞえてみましょう。
- きょうかしょの16、17ページのあやかさんの1日のように、じぶんの1日をノートにかいてみましょう。（ノートは、1ねんせいのときにつかっていたノートのあまりをつかいましょう。）
- きょうかしょの98、99ページページのわくわくさんすうひろばを見て、せんろカードをつくってみましょう。つくったカードをつかって、いろいろなせんろをつくってみましょう。つくったせんろをおうちの人に見てもらいましょう。

（保護者が可能なサポート）

- 可能ならば、教科書に付いている「QRコード」をスマートフォンやタブレット等で読み取り、ご活用ください。ヒント等が表示されます。
- 絵を見て、お話ししながら楽しく数をかぞえてみる事が大切です。お家の人か数えるのを聞いたり、一緒に数えたりして、お子様が「算数って楽しいな」「算数がすき」という気持ちが膨らむよう、お願いします。
- 一緒に料理をする機会があれば、算数の学習のチャンスです。量の感覚も身につきます。
・材料を量る ・同じ長さに切る ・調理の時間 ・盛り付け など